

9月議会開会中(9/6~9/29) **ぜひ!** ネット・CATV中継をごらんください!



9/13(月)
午後**1:10**
からの予定

吉田おさむ議員

【質問の要旨】 一問一答方式(30分)

1、富山市天体観測施設の 今後の設置計画について

- (1) 三熊の市天文台の廃止についての地元・専門家の意見聴取は充分であったのか。
- (2) 市天体観測施設の「移転」計画の現状について問う。
- (3) 専門家・愛好家などで構成する「検討委員会」をつくり、計画を練り上げるべきではないか。

2、新型コロナで大きな影響を 受けている事業者支援について

- (1) 市内の飲食業をはじめ中小規模事業者の経営の実態についての認識を問う。
- (2) 市独自の支援金や給付金のさらなる上乗せや、対象事業者を拡大する考えはないか。
- (3) 国に対して、持続化給付金、家賃支援金等の2回目の実施を強く求めるべきではないか、見解を問う。

3、生活保護行政について

- (1) 「一時扶助」(家具什器等)や通院にかかる移送費の説明は、要保護者の生活実態やニーズに寄り添った対応になっているのか問う。
- (2) 生活保護申請時における緊急小口融資貸付について、例えば家具什器等要保護者のニーズに合った対応を行うことはできないか。

4、県単医療費助成制度の見直しに対する 市の対応について

- (1) 「65歳以上重中度」の心身障害者医療費助成に自己負担の導入が検討されているが、市の対応を問う。

6階の「日本共産党」控室で質問原稿などお渡しできます。

富山市議会インターネット中継(生・録画)
ケーブルテレビ生中継をごらんください。

検索

2021年9月11日(土) 発行:富山市議会日本共産党
議員控室 TEL 076-443-2156 FAX 076-441-8418

9/16(木)
午前**10:30**
頃からの予定



赤星ゆかり議員

【質問の要旨】 一問一答方式(30分)

1、新型コロナウイルス対策について

(1) 「自宅療養者」について

ア 入院もできずホテルにも入れない「自宅療養者」数が8月30日時点で市内で200名とのこと。「自宅療養」の理由は、

イ 感染者は原則入院とし、宿泊療養施設への入所をすすめ、自宅療養者を極力減らすべきではないか。臨時的医療施設の整備、宿泊療養施設のさらなる確保を県に強く求めるべき。

(2) 子どもへの感染が増え、不安の声が寄せられている。保育施設や学校等での感染者が出た場合、「濃厚接触者」だけではなくクラス全体など、広めのPCR検査を行うべき。

(3) 分散登校やオンライン授業など保護者・家庭の状況に合わせて柔軟に組み合わせて対応できるよう対応すべき。

(4) 国民健康保険料のコロナの影響で大幅に減収になった世帯への減免について

ア 減免の対象となる人が「知らなかった」ということがないよう、もっとわかりやすく周知徹底を。

イ 「前年の収入」との比較となっているが、前々年(コロナ禍前の年)との比較とすべきではないか。見解を問う。

2、シクロシティ(株)の自転車市民共同利用 システム「アヴィレ」(青い自転車)と広告パ ネル「シティスケープ」のシステムについて

(1) 自転車市民共同利用システム「アヴィレ」(青い自転車)の運営費用はいくらかかっているのか。

(2) 富山市とシクロシティ(株)が平成21年10月20日に契約書を交わした20日後の11月9日付「覚書」で、「年間基本金額1,500万円を業務の対価として支払うこととする」とあり、平成29年6月21日付「覚書」で「2,100万円」に改めている。この「業務の対価」とは何か、総額でいくら支払ったのか、市の予算のどこから出したか、問う。

(3) シクロシティ(株)及びエムシードゥコー(株)に、多額の有料広告を出すことになった経緯を問う。

(4) 公益財団法人富山市民文化事業団がシクロシティ(株)に支払った広告料の合計はいくらか、問う。

(5) 市長はこのシステムをどう評価し、今後このまま継続して行くのか、見直しが必要と思うのか、見解を問う。